



SYDかわらばん

《最新活動情報》

令和8年5月号

「松原湖畔自然体験・春キャンプ」

1日目の夜は、ボンファイヤーやたき火でマシュマロを焼いて楽しんだ。2日目のレクリエーションでは、パン食い競争や全員で踊って大いに盛り上がった。野外炊事では、鉄板を使ってお好み焼きを作った。最終日はたくさん笑い、涙を流してのお別れとなった。



○開催日：5月3日（日）～5日（火）

○会 場：福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ

○参加者：29名、リーダー：15名

○SYDスタッフ：谷野渉、増田航介、林春幸、嶋田美智雄



宿泊するテントを家族ごとに立て、他の家族と一緒に村づくりを行った。

1日目の野外炊事では協力してシチューを作った。キャンプファイヤーでは、リーダーたちが準備したレクリエーションで大いに盛り上がった。

5月にしては暑い2日間だったが体調不良もなく無事に終了することができた。

「子どもWAKU×2ひろば」 ファミリーキャンプ

○開催日：5月16日（土）～17日（日）

○実施協力：SYDいばらき

○会場：茨城県土浦市・茨城県立中央青年の家

○参加者：59名、リーダー：13名、スタッフ4名

○SYDスタッフ：谷野渉

●SYD会員組織の主な動き

5月23日…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」



今回は7名で定例の清掃奉仕を行ないました。

〈発信・嘉悦幸子〉



5月23～24日…修養団伊勢いなほの会 「修養団創立120周年記念大会を ふり返り～お木曳で盛り上がる会～」

「修養団創立120周年記念大会」の映像を参加者で見て、「こんなすごい活動をしていることが120年継続されていることに感動した」「フィリピンの子どもたちやボランティアの方たちも楽しそうにされているのが印象的でした」などの感想がありました。お木曳行事では、伊勢の神宮の式年遷宮という20年に一度行われる祭事の中の貴重な体験を、仲間と心をつなげて参加し完遂できた喜びと、人との結びつきを感じた充実した時間となりました。参加者26名。〈発信・斎田信子〉